

平成 30 年 12 月 11 日

「ノーベル賞受賞者と語り合う第 11 回 HOPE ミーティングへの採択」について

香川大学大学院工学研究科知能機械システム工学専攻博士後期課程 1 年生の川嶋なつみさんが、独立行政法人日本学術振興会(Japan Society for the Promotion of Science: JSPS)主催の第 11 回 HOPE ミーティングの参加者に選ばれました。ノーベル賞受賞者等と1週間の合宿形式で世界各国の学生達と密に語り合う会議であり、日本国内からは25名しか選ばれない栄誉です。

HOPE ミーティングは、自然科学系ノーベル賞受賞者等の世界の知のフロンティアを開拓した人々と、アジア・太平洋・アフリカ地域から選抜された優秀な大学院生等との対話の場です。同世代の研究者との交流、さらには人文学・社会科学分野の講演や芸術プログラムを通じて、より広い教養の涵養と人間性の陶冶を図ります。このように、将来の同地域の科学研究を担う研究者として飛躍する機会を提供するため、平成 19 年度(2007 年)より開催されています。アジア・アフリカ地区を中心に100名の博士後期課程の学生が、2019 年 3 月 4 日(月)～3 月 8 日(金)の期間、沖縄において合宿形式で密に議論を行います。

応募対象者は、博士後期課程学生と博士の学位取得後 5 年未満の若手研究者です。川嶋なつみさんは、博士後期課程1年次から研究奨励金を受けられる難関の日本学術振興会 特別研究員 DC1 に採択されています。選考内容としては国際性が強く問われていました。川嶋なつみさんは、文部科学省 トビタテ！留学 JAPAN 日本代表プログラム 4 期生に選ばれて、ミュンヘン工科大学に半年間(2016 年 9 月～2017 年 2 月)留学しました。また、国際会議での発表が 6 件、英字論文誌への採択が1件あり、これらの香川大学での研究実績が認められて採択されました。

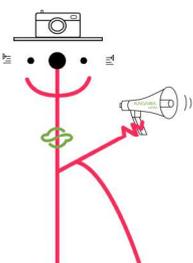
なお、川嶋なつみさんの研究内容は、耳たぶに光を照射するだけで血糖値を計測する非侵襲血糖値センサーの実現であり、医工連携により進めています。

『日本学術振興会 第11回HOPEミーティング開催概要』

(<https://www.jps.go.jp/hope/gaiyou11.html>)

- 会期:2019 年 3 月 4 日(月)～3 月 8 日(金)
- 開催地:沖縄(予定)
- 参加者数:100名程度(うち日本人約 25 名)
- 参加予定国・地域

日本、オーストラリア、バングラデシュ、中国、エジプト、インド、インドネシア、イスラエル、ケニア、韓国、マレーシア、モンゴル、ミャンマー、ネパール、ニュージーランド、フィリピン、シンガポール、南アフリカ、台湾、タイ、トルコ、ベトナム



➤ お問い合わせ先

香川大学 創造工学部 機械システムコース

教授 石丸 伊知郎

TEL : 087-864-2325 E-mail : ishimaru@eng.kagawa-u.ac.jp

※上記不在の場合 香川大学 創造工学部 庶務係 岡田

TEL : 087-864-2000(代) FAX : 087-864-2032